

## 特集



### IPKNOWLEDGE DXに向けた取り組み

地方公務員の職員数が減少した場合、ひとりあたりの業務負担が増加するため、業務負担をカバーする必要があります。アナログで行っていた業務をデジタル化し、共有することでデータや情報を有効活用するための支援をしていきます。

[詳細はこちら](#)

### 公文書適正管理を実現するIPKNOWLEDGE文書管理システム

デジタル庁新設、デジタルガバメント実行計画、電子決裁加速化方針など様々な検討が進む中で自治体行政のあり方は今変革を求められています。このような流れを受けて、行政手続きオンライン化・AIやRPAの活用など、具体的な検討を各自治体にて検討・推進されています。今回は自治体の意思決定や行政活動の記録として重要な公文書の適正管理について、現在の課題と解決策をご紹介します。

[詳細はこちら](#)



### IPKNOWLEDGE 働き方改革ソリューション

近年、様々な事情を抱える方々が仕事を続けられる「一億総活躍社会」を目指して、テレワーク導入促進がうたわれ、心の健康を守る取組としてストレスチェックが義務化されたことも記憶に新しいところです。また、民間企業における長時間労働を原因とした過労死問題もあったことから、ワークライフバランスに注目が集まっています。富士通は内部情報ソリューション「IPKNOWLEDGE」を中心に、自治体職員様の働き方改革をご支援します。

[詳細はこちら](#)

### つかうほど快適に 内部情報ソリューション IPKNOWLEDGE V3

内部情報の各業務を統合したソリューション「IPKNOWLEDGE」は、地方行政機関の業務効率化と行政経営の高度化に向け、いままで紙で行っていた申請、決裁などの各業務をペーパーレス化し、さらに各業務間のデータ連携により異動情報の二重入力の手間を削減するなど、内部事務の効率化に大きく貢献してきました。そしていま、使いこちを徹底的に追求した新製品「IPKNOWLEDGE V3」をご提供いたします。

[詳細はこちら](#)

